コンビニエンスストアにおける 生鮮食料品の販売

セイコーマートによるローコスト店舗運営

~ 地域に密着した新たなビジネスモデルの構築 -

1 概 要

株式会社セイコーマートは、地域に密着した地元企業として、離島などを含めた全道にわたり食料品や日用品などを供給するために、サプライチェーンマネージメントや独自の物流網の活用などで商品供給の効率化を図る取組や店舗運営の効率化を図り、ローコストで運営できるコンビニエンスを展開している。

サプライチェーンマネージメント・・・原材料や部品の調達から製造、流通、販売という、全体最適を目指す戦略的な経営手法

2 背景ときっかけ

北海道においてコンビニエンスと食料品スーパーの食料品販売比率は約8割を占めており(セイコーマート調べ)、食料品の供給の上で重要なインフラとなっている。コンビニエンスチェーン事業を行う同社は、このような状況で、離島等の過疎地にも食料品などの安定供給を行うために、独自のノウハウを活用し効率的な店舗運営や宅配事業などのサービスを行っている。

3 取組の内容

(1)コンビニエンス事業

取 扱 商 品:生鮮品3品、生鮮加工食品、加工食品など

展 開 エリア:離島も含め全道にわたり展開

(2)宅配事業

開始時期:2007年11月から開始

取 扱 商 品:日配食品、酒類、煙草など

配 送 料 金:無料 下限金額はなし

注 文 方 法:電話注文を受け翌々日配送

決済方法:現金、クレジットカードも可能

(3) 施設等への移動販売事業

取 組 概 要: 倶治安町、ニセコ町などの老人保健施設への移動販売

取 扱 商 品:日配品、菓子、果物など、事前注文も行っている

(4)日用品や買い回り品の提供サービス

取 組 概 要:セイコーマートクラブ会員向けに、日用品などを提供

取扱商品:キッチン用品、家電、衣類など

購入方法:買い物をすると貯まるポイントと交換か現金で購入

4 取組の効果

独自の物流網を活用し、離島などの過疎地での食料品提供が実施されている。

供給体制の効率化により、生鮮品3品などの多様な食料品の購入ができる。

セイコーマートクラブ会員には食品以外にもキッチン用品、家電、衣類なども提供される。

5 取組上の工夫

一部商品では、原材料の生産から加工、販売までを担い効率化を図っている。

地域に密着した店舗運営を行うため店舗を起点とした宅配を実施している

店舗の売上拡大と高齢者の買い物支援のため老人保健施設に商品を持ち込み販売をしている。

6 今後の展望

地域での暮らしに必要なものが揃い安心して買い物ができる店舗運営を行っていく。

人口減少が進んだ地域でも運営ができるよう自動販売機や、公共施設を活用した無人店舗での販売など、 今後も安定した食料品提供機能を維持できるよう取り組んでいく。

7 参 考

【セイコーマートのサプライチェーンマネージメントのイメージ】



セイコーマートグループ店舗







【スパー】

【ハセガワストア】

【問い合わせ先】株式会社セイコーマート

住所:札幌市中央区南9条西5丁目421番地

電話:011-330-2627